

## 第3日講座で使う事例エピソードご提出のお願い

本講座の第3日(11/24)は、皆さまご自身が現場で経験された事例を題材とした学び合いです。1人1つ以上のエピソードを下欄にご記入の上、**第2日の講座(11/9)終了時までにご提出ください**。寄せられた内容を編集して事務局がいくつかの仮想事例を作成し、それぞれ関心のある事例に集まったメンバーで話し合いをします。

※名前や学校名・施設名など個人や団体が特定できる情報は書かないでください。

※用紙が足りない時は、コピーや別の紙を使って構いませんが、内容が複数ページにわたる場合はホチキスでまとめるなどセットにして提出をお願いします。

※本用紙は、必要な作業の終了後すみやかに、実行委員会が責任をもって破棄いたします。

---

<事例エピソード> 支援者が子どもの対応に困った/迷った場面

- 「いつ」「どこで」「子ども(学齢)が」「どうした」
- そのとき支援者や周りの大人が「どのように対応した」か
- その子どもの背景やこれまでの経緯
- 複数の人物が登場する場合は、「Aさん」「支援員B」「スタッフC」など適宜書き分けてください。

(例) 学校で国語の授業中に、Aさん(小4)が教室から飛び出していった。支援員の自分は追いかけていき、「どうして飛び出したの?」と質問するが、子どもは泣いてばかりで答えなかった。これまでも、国語の授業中は集中ができず先生に注意をされることが多かった。 …など